



公益財団法人

北海道中小企業総合支援センター

補助金

中小企業競争力 強化促進事業

(1)市場対応型製品開発支援事業

中小企業競争力強化促進事業は、道内の中小企業等が新分野・新市場への進出等に取り組むために要する経費の一部を補助します。

【中小企業競争力強化促進事業】

(1)市場対応型製品開発支援事業

「補助金・助成金」 本事業は、道内中小企業者等にご活用いただける補助金です。

	対象者	補助内容	補助対象の取組	主な対象経費
① 一般	道内の中小企業等	上限 300 万円 補助率 1/2 以内		【中段に加えて】 人件費 (新規雇用SE等に限る)
② 特定 産業 分野	道内の 中小企業 等 <ul style="list-style-type: none"> 自動車・電子部品製造業等の事業者との取引拡大を目指す加工組立型工業若しくは基盤技術産業 食関連産業 環境・エネルギー産業 IT産業 	上限 500 万円 補助率 1/2 以内	新分野・新市場への進出等のために行う製品・サービスの開発及びこれに伴う市場調査や道外展示会等への出展	原材料費 外注加工費 技術導入費 プログラム開発費 (IT企業は開発人件費算入可) デザイン開発費 出展料 等
③ 共同 研究 開発	道内において構成員の1/2以上が中小企業等であるグループ		新分野・新市場への進出等のために、大学などと連携して行う加工組立型工業、基盤技術産業、食関連産業、環境・エネルギー産業、IT産業に関する共同研究開発及びこれに伴う市場調査や道外展示会等への出展	【中段に加えて】 人件費 (研究開発に直接従事した中小企業者の役員および従業員) ・補助対象事業費の4/10限度 ・1,800時間/人限度 ・2,000円/時間限度

【中小企業競争力強化促進事業】

(1)市場対応型製品開発支援事業

事業概要『市場対応型製品開発支援事業（一般）』

原木外観選別装置の開発

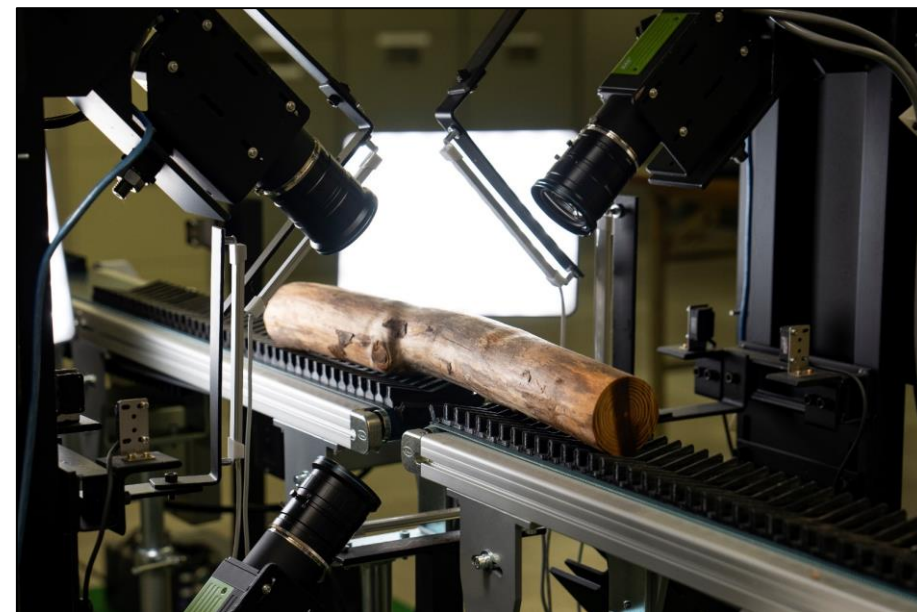
「板材生産では“節”が生産性や歩留りに影響する。何とかできないか。」という相談を受け、原木外観選別装置を開発しました。

補助事業では、原木をカメラで撮影し、画像解析・AIを用いて選別する装置を試作、解析方法は旭川工業高等専門学校と共同開発を行い、節の有無について90%以上の検出精度を実現し、製品化に成功しました。

補助金を利用した感想

当社にとって製品開発や改良は、多様化する顧客ニーズに応えるために必要不可欠です。

補助事業の利用により、資金負担を軽減することができ、経営面でも有用でした。



企業概要

工ノ産業株式会社（東川町）

資本金 2,900万円

従業員数 57名

業種 製造業（生産用機械器具製造業）

【中小企業競争力強化促進事業】

(1)市場対応型製品開発支援事業



ご注意

- 補助対象経費は、2025年4月1日以降に発生し、補助事業期間内に支払を終えた経費に限ります。
- 同一年度において、補助事業の内容の全部または一部を対象として、国（独立行政法人を含む）または道の補助金・助成金が交付される場合、補助の対象とすることはできません。

募集

- 当センターのホームページ、公募カレンダー等をご確認願います。

応募方法

- 募集要項・申請様式は、当センターのホームページにて公開しますので、よくお読みの上、応募してください。

道総研の活用

- 本事業では、**地方独立行政法人北海道立総合研究機構の「一般共同研究」「依頼試験」に要する経費を補助対象経費にできます。**
道総研の支援を受ける予定の製品開発について、本事業の申請を検討している場合は、予めご相談ください。

【中小企業競争力強化促進事業】

(1)市場対応型製品開発支援事業

ご不明な点や募集期間等はお気軽にお問い合わせください。
また、当センターホームページに事業概要を掲載していますのでご覧ください。

お問合せ先

- 企業振興部 企業振興G
- TEL 011-232-2403
- E-mail jyoseishien@hsc.or.jp
- URL <https://www.hsc.or.jp>



北海道中小企業総合支援センター
ホームページ



公益財団法人

北海道中小企業総合支援センター